

徳地まちじゅうボランティアガイド

船東地区

(船路東)

周辺マップ

森の中のいろどり
♪~ayay~



徳地まちじゅう
ボランティアガイドとは？

住民誰もが、ちょっとしたふるさと紹介
が出来るまちづくりを進めています。



山口観光コンベンション協会 徳地支部

やまぐち Mail tokudi2005@yahoo.co.jp Tel 080-2916-8878

山口市徳地地域魅力創出発掘業務委託事業
このマップは地域の人々の協力を得て作成しています。

発行月 2021年2月

地域に伝わる じゃげな話

～奥河内の河野様～

船路東(ふなひびがし)地区奥河内(おくごうち)では、毎年8月24日にご供養をされている河野様(こうのさま)という五輪塔などがあります。大永五年(1525)のお墓もあり、長い間、大切にされてきたようです。今は、宗円寺(そうえんじ)のご住職と近くの滝辺さん、山内さんの2軒でお世話されています。

河野氏とは・・・

源平時代、伊子水軍の将、河野通直(こうのみちのぶ)は源頼朝に仕え、壇ノ浦の戦(1185)で義経に加わりましたが、承久の乱(1221)では、後鳥羽上皇側について敗れ、一族は散り散りになります。その後、曾孫の通有(みちあり)は、蒙古襲来の弘安の役(1274)で大活躍し、没落した河野氏を再興したとありました。

末裔には、一遍上人の地、明治の元勳伊藤博文公もいるちゅうさ〜。宗円寺には戦国時代の河野水軍最後の武将、河野通直の位牌が残り、よるらしいぞ。(「徳地町史」)

徳地の昔げなし”では・・・

(徳地町教育委員会)

「源平時代に平家方についた河野しちやりという武将が戦に敗れて、一族郎党と奥河内の大月(おほつき)の滝穴に逃げ隠れていました。しかし、追手に見つかり奮戦したものの運悪くさげはせに袖を取られ切り殺された」ちゅう話が地域に伝わってよる人じゃげな。源平時代から戦国時代の歴史ロマンを感じるじゃら〜。ここの地形を見ると、さう思えてくるげ〜不思議ちゃあ〜。

船東エリア

田んぼと小川が流れる
昔ながらの原風景が
残るエリアです



● 平家の落人のお墓



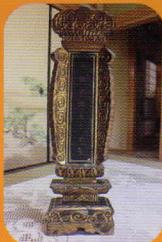
お墓に屋根がつきました

河野様

※詳細は表面参照



8月24日のご供養



河野様のま位牌



ま伊勢様

船路八幡宮
御旅所

● 蓮華寺



船路



深瀬

● 宗田寺



千引岩

元々の船路八幡宮
御旅所で、秋まつりにはま神輿も
やっています



● 宗田寺



● 宗田寺

● 妙寿院

● 八坂小学校

森の中のいづり 彩 (aya)

自然の中に佇む、地元の食材を使った
メニューが楽しめるレストラン。

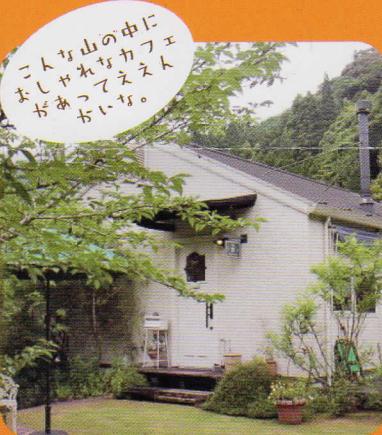
☎050-5207-1721

営業日：水曜～土曜 ※要予約

営業時間：11:00～16:00



東屋



こんな山の中に
ましやれなカフェ
があつてええん
かいな。



店舗横の東屋で、
この地区で採れた
よ米や野菜などを
販売しています。

八坂小学校の校歌にもう
たわわているこの山は、
もとけ「刈干し山」で、
刈り取った野草を田んぼ
などに入れていました。

まむすび山

この辺りは春に
タムシバで山が
白くなります。

やまぐもサッカー
交流広場

489

26

